

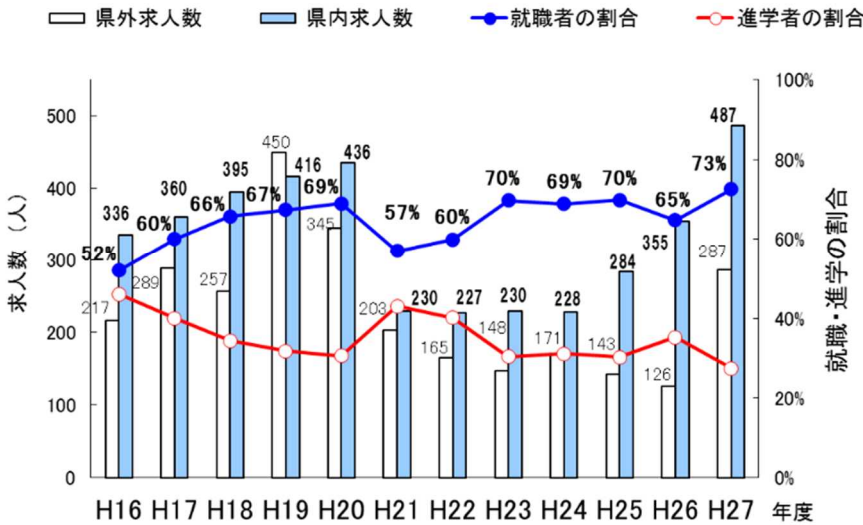
平成27年度「進路の状況」について

進路指導部

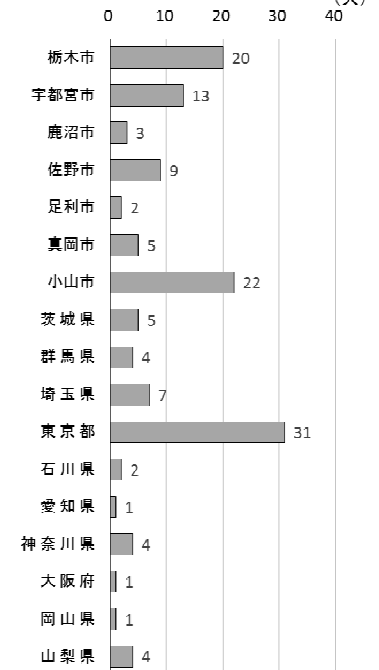
求人概況

本校への求人数は、平成20年秋のリーマンショック以降低迷しましたが、少しずつ回復傾向をたどり、本年度県内・県外共に「良好」という状態になりました。栃木市・小山市を中心とした県南部地域や、埼玉県・群馬県地域からの求人も多くいただくことができました。特に卒業生の活躍が評価され、「是非とも栃木工業高校の生徒がほしい」という求人も多くありました。

求人数と就職・進学割合



H27取扱い安定所別就職者数 (人)



平成27年度 卒業生 進路状況

進路先	機械科	電気科	電子科	情報技術科	合計
(1)就職者数	66	26	30	18	140
学校紹介による就職	56	15	24	14	109
公務員	6	10	5	4	25
縁故・自営	1	1	1	0	3
進学者数	12	11	9	20	52
4年制大学	4	2	5	8	19
短期大学	0	0	0	1	1
高専編入学	0	0	0	0	0
公共職業能力開発施設	0	0	0	1	1
専門学校・各種学校	8	9	4	10	31
その他の学校	0	0	0	0	0
(3)その他	0	0	0	1	1
卒業生数	78	37	39	39	193

(1) 就職

卒業生 193 人のうち、就職希望者 140 名全員が内定し、公務員にも 3 名が合格しました。

毎年、鉄道関係に就職する生徒が多いことが本校の特徴であり、今年度は 12 名の生徒が JR・東武・西武などの鉄道関係に就職することになりました。

また、従来からお付き合いのある企業だけでなく、トヨタ自動車・ファナック・富士電機機器制御などからの求人があり、新しい就職先へ生徒を送ることもできました。

(2) 進学

大学・短大進学者が 20 名、専門学校への進学者が 31 名、その他の進学 1 名と約 27% の生徒が進学を希望しました。本年度も国立大学の宇都宮大学教育学部に 1 名の合格者をだすことができました。大学進学者のうち工学部進学の生徒が半数を超えますが、スポーツ指導者を目指したり、自分自身が競技を続けるために進学する者もいます。また、新しい自分の夢を実現するために、整備士や美容・調理などの専門学校に進学するものもいます。